

[CAMPUS Asia Plus]
2024 KAIST CAMPUS Asia Program in South Korea
募集要項

本学の協定校で、且つ、キャンパスアジア+の連携大学である KAIST（韓国）で実施される 2024 Fall-Winter KAIST CAMPUS Asia **Research-oriented Program** 【研究】への参加学生（若干名）を再募集します。キャンパスアジア+ウェブサイト：<http://www.ipo.titech.ac.jp/campusasia/japanese/>

※新型コロナウイルス感染拡大などのやむを得ない事情により、渡航中止になる場合や、渡航後であっても本学の判断で途中帰国を指示する可能性がある。ご了承の上、応募すること。

以下の外務省ウェブサイトで渡航先の危険情報と、日本からの渡航者に対する各国・地域の入国制限措置及び入国・入域後の行動制限が記載されているので、必ず確認すること。

現地到着後及び帰国後の隔離期間を考慮し、自身が参加可能であることを確認すること。

<https://www.anzen.mofa.go.jp/> https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

また、本プログラム参加にあたっては、必ず家族・保証人及び指導教員に相談し同意を得ること。

記

1. 派遣先大学

KAIST（韓国科学技術院）(<https://www.kaist.ac.kr/en/>)

2. プログラム名・期間・プログラムタイプ

2024 Fall-Winter KAIST CAMPUS Asia Research-oriented Program 【研究】

プログラム期間：2024 年 9 月 2 日（月）～2025 年 2 月 28 日（金）（3 ヶ月～6 ヶ月）

- Dormitory Check-in: 週末を除くプログラム参加開始日の 2 日前
- Orientation session: 週末を除くプログラム参加開始日の前日
- Program Type: **Research-oriented**
 - ・学生はKAISTの研究室に所属して、KAISTの指導教員の元で最低3ヵ月～最大6ヵ月の研究を行う。
 - ・応募学生は最低3ヵ月の滞在から研究期間を決めることが可能で、各月の初めから開始しなければならない。
 - ・応募学生は自身の専攻に最も近い学科を一つ選択し、志望する学科の研究室を最大 3 つまで応募することができる。
 - ・基礎レベルの韓国語コースが提供される予定。

3. メリット

- ・授業料・プログラム申請料は免除される。
- ・プログラム修了者には修了証が発行される。
- ・韓国文化体験のフィールドトリップや KAIST 学生のチューター（バディ）が提供される予定。

4. 支援

授業料：免除

宿舎：オンキャンパスもしくはオフキャンパスの宿舎を KAIST より提供

航空券：プログラムより往復航空券を支給

海外旅行保険：プログラムの負担で指定の海外旅行保険および危機管理サービスに加入

奨学金：JASSO 奨学金（7 万円）※受給要件は「6. 応募資格」の 5）を参照のこと

国費奨学金受給学生は、JASSO 奨学金の受給不可

* 学生自己負担は、健康診断費用（KAIST 指定の様式）、アポスティーユ申請料、現地諸費用など

5. プログラム応募資格(下記 1～4 の資格を全て満たす学生)

- 1) 学士課程 3 年生以上もしくは修士・博士課程学生で、STEM (Science, Technology, Engineering, and Mathematics)を専門とする者。(ビジネス・経済・金融・経営分野を専攻する学生は不可) 留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者。※1
- 2) 日本国籍もしくは中国国籍・シンガポール国籍を有する者。
- 3) 前年度の成績評価係数が 2.0 以上の者。算出方法は下記の計算式を参照のこと。 本学の GPA 制度とは算出式が異なるため、必ず自分で計算すること。
- 4) TOEIC625 点以上、TOEFL-iBT70 点以上、もしくは IELTS 5.5 以上を取得している者。
- 5) ただし奨学金受給を希望する者は以下の資格を満たす必要がある。

(ア) 日本国籍および永住権を有する者に限る（独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）による支援）

(イ) 「成績評価係数の算出方法」の計算に基づく前年度成績が評価係数 2.30 以上 ※2。

(ウ) 以下の家計基準を満たす場合には、本制度による奨学金に加えて、「渡航支援金」（16 万円）の支援対象となる可能性がある。

(家計基準) 家計支持者全員の収入・所得金額の合計が

給与所得のみの世帯：年間収入金額（税込）が 300 万円以下

給与所得以外の所得を含む世帯：年間所得金額（必要経費等控除後）200 万円以下

※ 家計支持者の収入・所得を証明する書類の提出が必要。取り寄せに時間がかかる場合もある為、対象となる可能性がある場合は、プログラム参加決定後すぐに事務局に申し出、必要書類を確認すること。

※1 現在休学中の場合、留学前に復学する場合に限り、応募を受理する場合がある。事前に「キャンパスアジア+事務局」に相談すること。

※2 成績評価係数の算出方法：前年度の成績を次の表により「成績評価ポイント」に換算、計算式にあてはめて算出（小数点第 3 位を四捨五入）。

成績評価ポイント換算表

成績評価	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	2	1	0

計算式

$(\text{評価ポイント3の単位数} \times 3) + (\text{評価ポイント2の単位数} \times 2) + (\text{評価ポイント1の単位数} \times 1) + (\text{評価ポイント0の単位数} \times 0)$
総登録単位数

6. 応募手順・締切日

- (1) 自身の本学での専門(major)に相当する KAIST の学科(department)の研究室を 3 つ以上選び、KAIST の Application Form に記入すること。1 行目から所属を希望する順に研究室を記入すること。
 - ・ 学科や研究室の情報は、<https://www.kaist.ac.kr/en/html/edu/03.html#0309> を参照し、学生自身の研究や専攻に最も近い研究室を探すこと。また、以下の情報も参考にすること。
 - For your information, aside from College of Engineering, KAIST has a transdisciplinary department called the Graduate School of Science and Technology Policy (STP) in the College of Liberal Arts and Convergence

Science. In this school, participants can experience qualitative analysis, social statistics, policy analysis, and research trend analysis. Please scour through a number of laboratories and departments at KAIST and **choose those which best fit your research interest and major.**

-すでにない研究室のウェブページが残っていることがあるので、教員情報のページで希望する研究室の教員が退官していないかをダブルチェックすること。

- ・ Schools under College of Business and Kim Jaechul Graduate School of AI はメインキャンパスにないため、希望できない。（例外として、School of Business and Technology Management は唯一選択可能）

- (2) **学内応募締切：2024 年 6 月 10 日（月）正午** までに「7.応募書類」にある全ての書類を「8. 提出方法」に沿って提出すること。
- (3) 学内選考を通過した者は、本学から KAIST に派遣学生として推薦される。最終的な採択学生は KAIST での選考によって決定される。

7. 応募書類

- ◆申請書・様式は下記のキャンパスアジア+ウェブサイトからダウンロードすること
<http://www.ipotech.ac.jp/campusasia/japanese/dispatch/>

①【学内選考用】

- **東工大申請書(願書)**：英文の申請書を PDF 形式にて提出
 - * アカデミックアドバイザー（学士課程 ～3 年）、指導教員（学士課程 4 年以上）による署名もしくは押印が必要。（署名をもらうのが難しい場合はキャンパスアジア+事務局に相談すること）
 - * P.2 の「受入大学との連絡状況」の欄については、空欄のままで提出すること
- **人物評価書**：PDF 形式のものを教員本人から直接キャンパスアジア+事務局にメールで提出もしくは以下のリンクにアップロードしてもらうように依頼すること。
<https://tokyotech.app.box.com/f/7401bdf49bdf4fcaa09e29a990d87147>
 - * アカデミックアドバイザー（～B3）／指導教員（B4～）による記入が必要

②【学内および KAIST 選考用】

- (1) **KAIST Application Form（英文申請書）**：PDF 形式
 - * 研究内容・研究分野や関連する研究の経験や計画を具体的に記載すること。
- (2) **パスポートサイズの証明写真（3 か月以内に撮影したもの）**：JPEG 形式
 - * 3 ヶ月以上前に取得したパスポートに掲載の写真と同じ写真を掲載することはできないので注意。
- (3) **パスポートの顔写真ページの写し**（有効期限が 1 年以上あるもの）：PDF 形式
 - * ただし、応募時点での有効期限が 1 年未満の場合、採択後に更新することで可。
- (4) **成績証明書（英文）（和文）** 両方（直近の 1 年度分（2023 年度分）を含む）：PDF 形式
 - * 和文は教務 Web システムの「成績閲覧」画面をプリントアウトしたものでも可。
 - * 昨年度、別の大学に在籍していた場合は、その大学での成績証明書を提出すること。
- (5) **在籍証明書（Certificate of Enrollment）（英文）**：PDF 形式
- (6) **語学能力証明書（TOEFL-iBT/TOEIC/IELTS 等）**：PDF 形式
 - * 新型コロナウイルス等の影響で英語の外部試験を受験できずスコアがない場合は「10. 問い合わせ先」に事前に相談すること。
- (7) **Curriculum Vitae (CV)（英文）**：PDF 形式（様式任意） * 研究内容に関連する過去／現在の活動を明記

《ご参考情報》

◆書類・面接審査を経て、KAIST への推薦決定後、6/25（火）までに必要な手続きと書類について：

学内選考に合格した学生は、6月25日（火）までに、下記の証明書とアポスティューを準備する必要がある。手続き詳細は、対象者へ後日連絡予定。

(8) [日本国籍・シンガポール国籍の学部生]

- ・アポスティュー付きの高校卒業証明書（英文）
- ・アポスティュー付きの在籍証明書（英文）

[日本国籍・シンガポール国籍の大学院生]

- ・アポスティュー付きの在籍証明書（英文）

* 推薦が決定した学生は日本の官公署、自治体等が発行する公文書に対する外務省の証明であるアポスティュー付きの証明書の原本を、6月25日（火）15：00までに、必ず留学生交流課まで提出すること。

【アポスティューの取得方法】

https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/page22_000608.html#section2

参考①：https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/page22_000548.html

参考②：Please read the information about Apostille in Japan in the following link

(<https://www.apostille.org/apostille-japan/>) and have your documents obtain the Apostille before submission.

If you need to obtain the Apostille by the Singapore authority, please check out the following link

(<https://legalisation.sal.sg/>).

[中国国籍の学部生・大学院生は下記参照]

- Students of Chinese nationality

1) If you are an **undergraduate student** enrolled in Tokyo Tech, you must submit

- ① the proof of high school graduation
- ② the proof of enrollment certificate of your home university

2) If you are a **graduate student** (Master and Ph. D) enrolled in Tokyo Tech, you must submit

- ① proof of enrollment certificate of your home university

If you graduated from high school and/or received a bachelor's/master's degree **in Japan**, please **submit those documents with the Apostille**. Please read the information about Apostille in Japan in the following link (<https://www.apostille.org/apostille-japan/>) and have your documents obtain the Apostille before submission.

(If you graduated from high school and/or received a bachelor's/master's degree **in Singapore**, please **submit those documents with the Apostille**. Please read the information about Apostille in Singapore in the following link (<https://legalisation.sal.sg/>) and have your documents obtain the Apostille before submission.)

If you graduated from high school and/or received a bachelor's/master's degree **in China**, please **obtain those documents on CHSI's website** (<https://www.chsi.com.cn/>) for submission.

8. 提出方法・応募締切・選考方法・問い合わせ先

【提出方法】

締切日までに以下のリンクへアップロードすること。（電子ファイルのみ提出、原本の提出はなし）

* ファイル名は、フルネームと「7. 応募書類」に太字で記載されている書類名を入れること。

例：「東工大太郎_ (3) パスポートの顔写真ページの写し」

【応募書類提出先フォルダ】

<https://tokyotech.app.box.com/f/ff422e69fd1a4fb7b9f949baf697c0f0>

9. 応募締切・選考方法

2024 年 6 月 10 日（月）正午必着

書類および面接による選考。面接と Zoom 情報については、4/5（金）午後以降に個別に連絡予定。

面接日時：2024 年 6 月中旬（11 日～20 日頃を予定、確定後 HP にて共有します）

面接日時の指定や変更は受け付けませんのであらかじめご了承ください。

面接実施後、学内選考結果をメールで通知する。

10. 問い合わせ先

留学生交流課キャンパスアジア+事務局

大岡山キャンパス本館 3F321 室（学内便ポスト No. H-85）

Email: campusasia@jim.titech.ac.jp Tel : 03-5734-2984

オフィスアワー：9:15～12:15, 13:15～17:00

11. プログラムに関する質問

プログラムに関する質問は、東工大キャンパスアジア+事務局 (campusasia@jim.titech.ac.jp) または KAIST のコーディネーター Ms. Soohye LIM (campusasia@kaist.ac.kr) まで問い合わせること。

12. その他

【KAIST より】

- ・ 採択後は、やむを得ない事情によるプログラムの変更・辞退のみ考慮する。新型コロナウイルス感染拡大などのやむを得ない状況により、プログラムがキャンセルされる可能性がある。
- ・ 過去に KAIST の CAMPUS Asia Program に参加したことのある場合は、まず所属大学の事務局にその旨を連絡した上で、応募すること。
- ・ 所属大学より推薦された学生は、韓国の出入国管理法に基づき、KAIST より追加書類の提出を求められる場合がある。

【本学より】

- ・ 連携大学との合同発表会で、学生自身の卒業論文を英語で発表することが求められた場合に、正当な理由がない限り、合同発表会に参加して発表を行うこと（オンラインまたは実渡航にて発表予定）
- ・ 参加後、事務局から依頼があれば、留学イベントでの発表や留学広報、成果に関する各種アンケートや調査に極力協力すること。
- ・ 派遣推薦の決定後、事前語学研修（2 回開催予定）に出席すること。
- ・ 指導教員の決定後、できれば渡航前に受入先指導教員とオンラインでの打ち合わせを行うことが推奨される。
- ・ ビザ取得（必要な場合）等を含む全ての渡航手続きを完了すること。
- ・ 帰国後 1 か月以内に必要書類を事務局に提出、単位付与を希望する修士課程学生は報告会（英語）に参加し、単位付与の手続きを行うこと。
- ・ 以下の単位を修得することが可能。詳細はシラバスを確認すること。

学士課程学生

- ・ 3 年生および 4 年生の参加：「グローバル理工人研修」等の単位

- ・ 上記にかかわらず、「グローバル理工人研修」等の科目ではなく、所属系の科目による単位となる場合がある。

修士課程学生

- ・ 修士課程学生の参加：原則「グローバル理工人研修アドバンスト」等の単位
- ・ 上記にかかわらず、所属学院・系・コースまたは専攻の科目による単位付与・認定が行われる場合がある。所属学院・系・コースまたは専攻の海外派遣研修に関連した科目付与・認定を希望する場合は、科目担当教員に直接問い合わせること。
- ・ 過去の参加者の体験談を[東工大 HP](#)で公開しているので、応募の参考とすること。
「プログラム群」で「キャンパスアジア」を選ぶと本プログラム参加者の体験談を読むことができる。

以上